

平成30年度京田辺市子ども・子育て支援事業計画における重点事業実績調査票

基本目標1 子どもを生み育てる喜びが実感できる環境づくり

施策目標（1）母と子の健康づくり支援

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証
1 1 1	妊婦・周産期の母子保健事業の推進	<拡充事業> ○不妊治療費等助成事業 ・不育症 ・男性不妊症	子育て支援	希望者全員	①目標達成	一般不妊治療延べ 200人 不育治療延べ 8人 男性不妊治療 0人	一般不妊治療延べ 182人 不育治療延べ 4人 男性不妊治療 0人	一般不妊治療延べ 199人 不育治療延べ 8人	一般不妊治療延べ 252人 不育治療延べ 7人	希望者全員には助成できた。 男性不妊治療の助成に関しては、平成28年1月20日以降に治療が終了した人は京都府の所管となつたため、事業自体がなくなつた。
		○妊婦健診費助成事業 妊婦の健康の保持及び増進を図り、安心・安全な出産ができるよう、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を行うとともに、医学的検査を実施する事業	子育て支援	基本健診14回分、諸検査の費用を助成	①目標達成	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 625人 受診者数 865人	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 599人 受診者数 878人	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 625人 受診者数 853人	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 629人 受診者数 882人	転入・転出等の影響もあり、妊婦数は微増している。対象者全員について助成することができた。
		<新規事業> ○産前・産後ホームヘルパー派遣事業 妊婦が産前・産後の体調不良のため家事や育児を行うことが困難な核家族の家庭などにホームヘルパーを派遣	子育て支援	希望者全員に派遣	①目標達成	☆7月から「産前」を拡充 利用者実績 産前0人 産後19人 延べ派遣時間 282.5時間	利用者実績 産前2人 産後11人 延べ派遣時間 175.5時間	利用者実績 産前0人 産後8人 延べ派遣時間 121.0時間	利用者実績 産前2人 産後21人 延べ派遣時間 231.5時間	希望者全員に派遣できた。事前に訪問し、育児や生活の状況を把握し、ニーズに合った支援を行っている。
		<新規事業> ○産後うつ啓発事業 産後うつの啓発やスクリーニングの方法を検討・実施することで、産後うつ病の客観的評価と早期支援を実施	子育て支援	対象者全員実施	①目標達成	—	—	328件（実施率100%） 4月から試行 6月から本実施	509件（実施100.0%）	産後うつ病質問票によるスクリーニング対象者に全件実施した。
1 1 2	乳幼児期の訪問指導の推進	○こんにちは赤ちゃん訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業） 生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て相談や支援に関する情報提供、養育環境などを把握し支援する (再掲2-3-3)	子育て支援	訪問率 100%	②達成できなかつた	対象児 538人 訪問数 506人(里帰りによる他市に依頼含む) 訪問率 94.1%	対象児 572人 訪問数 551人(里帰りによる他市に依頼含む) 訪問率 96.3%	対象児 528人 訪問数 512人(里帰りによる他市に依頼含む) 訪問率 97.0%	対象児 564人 訪問数 549人(里帰りによる他市に依頼含む) 訪問率 97.3%	訪問率が100%に達しない主な理由は次のとおり。 ・入院中 ・転出 ・家庭都合等 訪問対象者全員の状況の把握には努めている。
		○養育支援訪問事業 養育支援が必要な家庭に対し、その居宅を訪問して養育に関する指導・助言などを行う事業 (再掲2-3-3)	子育て支援	対象者全員実施	①目標達成	実績件数 89件 延べ訪問回数 293回	実績件数 94件 延べ訪問回数 153回	実績件数 105件 延べ訪問回数 160回	実績件数 112件 延べ訪問回数 151回	対象者全員に訪問し、必要な指導・助言を行つた。

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証	
1 1 3	リフレッシュのための事業促進	○ファミリー・サポート・センター事業 乳幼児や小学生などの児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かりなどの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業 (再掲1-3-1)	子育て支援	会員数600人（おねがい会員、まかせて会員、どっちも会員とも）	①目標達成	【活動件数】3,299件 【会員数】おねがい会員376人 まかせて会員116人 どっちも会員 35人 合計 527人	【活動件数】2,879件 【会員数】おねがい会員416人 まかせて会員119人 どっちも会員 37人 合計 572人	【活動件数】2,884件 【会員数】おねがい会員 442人 まかせて会員 121人 どっちも会員 38人 合計 601人	【活動件数】2,388件 【会員数】おねがい会員 457人 まかせて会員 127人 どっちも会員 40人 合計 624人	平成30年度もいづれの会員とも会員数が伸びた。	
		<拡充事業> ○一時保育事業 ・保護者が冠婚葬祭や育児疲れなどの理由により、家庭での保育が一時に困難となった子どもについて、主として昼間、保育所（園）で一時に預かる事業 ・河原保育所に一時保育室「ひまわり」を併設。三山木保育所に一時保育を新設 (再掲1-3-4)									
1 1 4	30歳代のための健康づくり応援プロジェクト	<拡充事業> ○いきいき健診（健康診査） 30歳から健康について関心を持ち早期から生活習慣病予防にとりくむことができるよう、30歳代男女を対象に健康診査を実施	健康推進	・30歳、35歳（女性） 受診率 22.00% ・その他、希望者全員実施	①目標達成	いきいき健診（女性） 30・35歳女受診者数179人（受診率24.8%） ※平成27年度から30歳から39歳男女に対象者拡大 30・35歳女以外受診者数173人（受診率2.2%） 30～39歳男女受診者数356人（受診率4.0%）	いきいき健診 30・35歳女受診者数194人（受診率25.4%） ※平成29年度から、対象者を16歳から29歳までの男女に拡大 30・35歳女以外受診者数167人（受診率2.2%） 30～39歳男女受診者数361人（受診率4.3%）	いきいき健診 30・35歳女受診者数152人（受診率20.2%） ※平成29年度から、対象者を16歳から29歳までの男女に拡大 30・35歳女以外受診者数156人（受診率2.1%） 30～39歳男女受診者数308人（受診率3.7%）	いきいき健診 30・35歳女受診者数179人（受診率22.2%） ※平成29年度から、対象者を16歳から29歳までの男女に拡大 30・35歳女以外受診者数139人（受診率1.9%） 30～39歳男女受診者数318人（受診率3.9%）	各年度のキャンセル待ちの人数を一日平均で表したものだが、キャンセル待ちが発生している。 (キャンセル待ちの状況) 平成26年度 一日平均 1.69人 平成27年度 一日平均 0.24人 平成28年度 一日平均 3.42人 平成29年度 一日平均 3.35人 平成30年度 一日平均 2.04人	女性の社会進出が進み、職場で健診を受ける機会がある人が増え、受診率が低下したと考えている。 健幸もりもりセミナーで、いきいき健診について案内し、受診券を配布することで参加者の健診の受診につながった。 平成29年度からいきいき健診の対象者を拡大する形で、16歳から29歳までの男女に健診名「カラダメンテナンス」として同内容の健診を実施。切れ目ない健診の機会の確保ができた。 カラダメンテナンス受診者数 55人
		<新規事業> ○健幸もりもりセミナー（健康教育） 30歳代女性を対象に、乳がん検診、骨密度測定を実施し、若い世代に人気のあるヨガやストレッチ、栄養・休養について健康教育を実施									

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証
1 1 5	子どもの発達支援事業	<拡充事業> ○保育所（園）巡回発達相談 臨床心理士と保健師などが各保育所（園）を巡回訪問し、集団観察と保育士への助言を行う	子育て支援	全所（園）で実施	①目標達成	公立3保育所、民間3保育園にて実施	公立3保育所、民間3保育園にて実施	公立3保育所、民間3保育園にて実施	公立3保育所、民間3保育園にて実施	目標が達成できた。 平成27年4月より、子育て支援課に発達相談指導員（非常勤嘱託職員）を配置し、体制強化が図っている。

施策目標（2）子育てに係る意識啓発及び情報提供の充実

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証	
1 2 1	地域子育て支援拠点事業の推進	<拡充事業> ○地域子育て支援センター事業 ・乳幼児及びその保護者が交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供など援助を行う事業 ・河原保育所・大住保育園に併設。三山木保育所に新設	子育て支援	三山木保育所に地域子育て支援センターを新設	①目標達成	三山木保育所に地域子育て支援センターを設置した。 地域子育て支援センター（三山木・河原・大住）利用者 園庭開放 10,699人 すくすくサロン 233人 サークル活動のサポート 1,153人	地域子育て支援センター（三山木・河原・大住）利用者 施設開放 12,365人	地域子育て支援センター（三山木・河原・大住）利用者 施設開放 11,625人	地域子育て支援センター（三山木・河原）利用者 施設開放 6,986人	地域子育て支援センター（三山木・河原）利用者 施設開放 863人	平成29年度末で地域子育て支援センター大住保育園が閉所したこと及び、待機児童対策により地域子育て支援センター三山木保育所の専用部屋を保育室に転用したことで、室内での活動時間が少なくなったことに伴い、利用者数は減少した。 令和元年5月27日に地域子育て支援センター松井山手を開所するための準備を進めた。これにより、今後は大幅な利用者増加を見込んでいる。
1 2 2	相談事業の充実	<拡充事業> ○地域子育て支援センターなどで子育て相談事業 (再掲 2-1-7、2-3-2)	子育て支援	実人数の増加	①目標達成	利用者延べ 9,573人	利用者延べ 6,364人	利用者延べ 8,639人	利用者延べ 9,143人	検診等後に利用しやすいところに立地していることから、利用者は着実に増加した。	

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証
1 2 3	乳幼児訪問指導事業の充実	<新規事業> ○地域子育て支援センターでの訪問相談事業 こんなにちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診などから、支援が必要になりえる親子について訪問を実施し、地域の社会資源の活用につなげる	子育て支援	1か所で実施	①目標達成	地域子育て支援センター三山木保育所で実施 訪問相談 26件	地域子育て支援センター三山木保育所で実施 訪問相談 3件	地域子育て支援センター三山木保育所で実施 訪問相談 9件	地域子育て支援センター三山木保育所で実施 訪問相談 0件	地域子育て支援センター三山木保育所で訪問相談事業を実施しているが、平成30年度は訪問支援をする必要がある親子はなく、電話、来所相談や事業内での相談事業を行った。 子育てひろば“てふてふ”的訪問相談事業「とんとん・ママ」では、てふてふ利用者や妊婦の方からの依頼により訪問相談を実施した。
1 2 4	子育てに係る情報提供体制・方法の充実	<新規事業> ○地域子育て支援センター啓発事業 3ヵ月健診に出向き、地域子育て支援センターの紹介を実施	子育て支援	実施	①目標達成	3ヵ月児健診／年／24回 三山木・河原・てふてふの輪番制で実施	3ヵ月児健診／年／24回 三山木・河原・てふてふの輪番制で実施	3ヵ月児健診／年／24回 三山木・河原・てふてふの輪番制で実施	3ヵ月児健診／年／24回 三山木・河原・てふてふの輪番制で実施	地域子育て支援センター三山木保育所・同河原保育所及び、子育てひろば“てふてふ”的3施設職員が順番に3ヵ月児健診に出向き、啓発事業を実施した。 今後も引き続き啓発活動を進めていく予定。
1 2 5	子育てガイドブック作成	<新規事業> ○子育てガイドブック作成 出産や育児に関する情報や行政サービスなどを紹介するガイドブックを作成	子育て支援	ガイドブックの作成	①目標達成	—	—	京田辺市子育て応援ガイドブックを作成。 作成部数 3,000部	京田辺市子育て応援ガイドブックを作成。 作成部数 3,000部	市内の子育て関係行事等を紹介するピックアップ情報紙を毎月発行し、情報発信を取り組んだ。 また、保育コンシェルジュとして、保育所入所に関する相談を始めとして積極的に窓口対応を行った。 今後も引き続き、市内の子育て支援関連施設の情報を把握すると共に関係機関とのネットワーク作りを行い、子育て世代の支援を行っていく。

施策目標（3）仕事と子育ての両立支援

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証
1 3 1	ファミリー・サポート・センター事業の推進	○ファミリー・サポート・センター事業 乳幼児や小学生などの児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かりなどの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業 (再掲 1-1-3)	子育て支援	会員数600人（おねがい会員、まかせて会員、どっちも会員とも）	①目標達成	[活動件数] 3,299件 [会員数] おねがい会員376人 まかせて会員116人 どっちも会員 35人 合計 527人	[活動件数] 2,879件 [会員数] おねがい会員416人 まかせて会員119人 どっちも会員 37人 合計 572人	[活動件数] 2,884件 [会員数] おねがい会員 442人 まかせて会員 121人 どっちも会員 38人 合計 601人	[活動件数] 2,388件 [会員数] おねがい会員 457人 まかせて会員 127人 どっちも会員 40人 合計 624人	平成30年度もいすれの会員とも会員数が伸びた。
1 3 2	子育て短期支援事業	○子育て短期支援事業 ・保護者が心身または環境上の理由により児童を養育することが一時的に困難になった場合、児童の養育を行うための短期間の施設での預かり事業 ・京都大和の家（精華町）と桃山学園（京都市）で実施	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：7人（利用者 1人）	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：5人（利用者 2人）	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：5人（利用者 1人）	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：26人（利用者 6人）	希望者全員の受け入れができる。

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証
1 3 3	放課後児童対策の推進	<拡充事業> ○留守家庭児童会 保護者が就業などにより昼間家庭にいない児童を対象に、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供し、指導員の活動支援のもと児童の健全育成を図る事業。平日の放課後のはか、土曜日、夏休みなど	社会教育・スポーツ推進	対象学年を6年生まで拡大する。 希望者全員の受け入れ	①目標達成	対象学年を6年生まで拡大し、希望者全員の受け入れができた	ボランティア派遣事業を年61回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた 840人 25クラス	ボランティア派遣事業を年65回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた 867人 29クラス	ボランティア派遣事業を年65回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた 933人 31クラス	希望者全員の受け入れができた。
		○放課後子どもプラン 児童が放課後を安全で健やかに過ごせる居場所づくりと地域の方々との世代間交流をねらいとして実施 (再掲2-1-4)				社会教育・スポーツ推進 9か所で実施	①目標達成	年間実施日数106日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数 5,077人	年間実施日数106日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数 5,436人	年間実施日数110日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数 4,182人
1 3 4	各種保育サービスの充実	○通常保育事業	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成	年間14,588人 待機児童ゼロ(4月1日現在)	年間15,072人 待機児童ゼロ(4月1日現在)	年間 14,925人 待機児童140人(4月1日現在)	年間 15,775人 待機児童ゼロ(4月1日現在)	年度当初に待機児童は発生しなかった。
		○延長保育事業	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成	1日あたり延べ364人が利用した。希望者全員の受け入れができた。 ※制度改正により延長保育時間「18:00～19:00」となった。	1日あたり延べ445人が利用した。希望者全員の受け入れができた。	1日あたり延べ520人が利用した。希望者全員の受け入れができた。	1日あたり延べ760人が利用した。希望者全員の受け入れができた。	希望者全員の受け入れができた。
		<拡充事業> ○一時保育事業 ・保護者が結婚葬祭や育児疲れなどの理由により、家庭での保育が一時的に困難となつた子どもについて、主として昼間、保育所（園）で一時的に預かる事業 ・河原保育所に一時保育室「ひまわり」を併設。三山木保育所に一時保育を新設 (再掲1-1-3)	子育て支援	三山木保育所に一時保育を新設 希望者全員の受け入れ	②達成できなかつた	三山木保育所に一時保育を設置した。 2か所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間3,585人が利用した。	2か所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間3,276人が利用した。	2か所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間4,711人が利用した。	2か所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間3,821人が利用した。	各年度のキャンセル待ちの人数を一日平均で表したものだが、キャンセル待ちが発生している。 (キャンセル待ちの状況) 平成26年度 一日平均 1.69人 平成27年度 一日平均 0.24人 平成28年度 一日平均 3.42人 平成29年度 一日平均 3.35人 平成30年度 一日平均 2.04人
		○低年齢児保育（産休明け児童の保育）	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成	年間6人	年間2人	年間1人	年間5人	希望者全員の受け入れができた。
		○民間保育所（園）運営助成	子育て支援	適正な運営補助の実施	①目標達成	3つの民間保育園に運営補助金を交付	3つの民間保育園に運営補助金を交付	3つの民間保育園に運営補助金を交付	3つの民間保育園に運営補助金を交付	適正な施設運営のための補助が実施できた。
1 3 5	病児・病後児保育事業	○病児・病後児保育事業 病気中や病気の回復期にあり家庭での保育が困難な乳幼児などについて、看護師・保健士などを配置した医療機関において保育を実施する事業	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成	2か所で実施し、延べ1,092人の利用があつた。	2か所で実施し、延べ1,194人の利用があつた。	2か所で実施し、延べ1,174人の利用があつた。	2か所で実施し、延べ1,160人の利用があつた。	希望者全員の受け入れができた。 ・浜口キッズクリニック 795人 ・田辺中央病院やすらぎ保育園 365人 平成30年4月1日から、それまで市から病児保育事業を受託していた田辺中央病院やすらぎ保育園は、新たに市内で企業主導型保育事業型の病児保育所として開所した。

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	平成30年度実績数	評価・検証
1 3 6	幼稚園における預かり保育の充実	<拡充事業> ○市立幼稚園預かり保育事業 通常の教育時間の前後等に園児の保育を実施する事業	学校教育	市立幼稚園全園で継続実施するとともに無償化への対応を行う	①目標達成	全園で実施時間を延長するとともに、夏休みなど長期休業期間中も実施。実施日数、1,867日、延べ利用人数28,473人	実施日数、1,879日、延べ利用人数27,980人	実施日数、1,914日、延べ利用人数32,114人	実施日数、1,895日、延べ利用人数32,635人	気象警報の発令等により実施日数はわずかに減少したが、延べ利用人数は若干増加した。利用ニーズに対して現状の実施内容で対応できている。